

HR 22-029B

令和4年4月19日

原子力規制委員会 殿

東京都千代田区丸の内一丁目6番6号
株式会社日立製作所
執行役社長 小島 啓二

日立教育訓練用原子炉 安全実績指標の報告について（令和3年度）

原子力規制検査等に関する規則第5条に基づき、日立教育訓練用原子炉の
令和3年度における安全実績指標を別紙のとおり報告いたします。

別紙：日立教育訓練用原子炉における放射線安全に係る安全実績指標（P I）について

日立教育訓練用原子炉における放射線安全に係る安全実績指標（P I）について

1. 放射性廃棄物の過剰放出件数：0件

気体／液体 (事業区分)	排気口、排水口等の名称	過剰放出件数 (PI 値)
放射性気体廃棄物		
放射性液体廃棄物		
備考	<ul style="list-style-type: none"> ・排気設備は当施設にはなく、放射性気体廃棄物の放出は無い。 ・排水設備は当施設にはなく、放射性液体廃棄物の放出は無い。 	

(注) PI値が1以上となった場合は、その理由を備考欄に記載する。

2. 被ばく線量が線量限度を超えた件数：0件

3. 事故故障等の報告基準の実効線量（5mSv）を超えた計画外の被ばく発生件数：0件